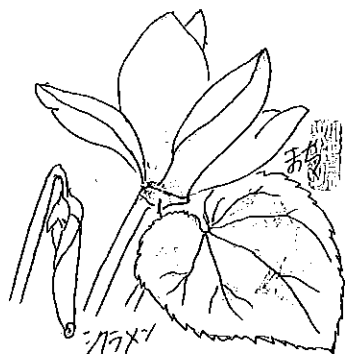


## 逆転の発想

恐るべしオミクロン。コロナの第6波が日本全国に押し寄せ、漏らさず高原半島、南島原市でも感染者が続出しています。このため、県内公立学校では全面的に部活動中止となりました。生徒は「部活動、したいなあ」と思っていることでしょう。しかし、こればかりは致し方ないことです。体を動かしたい人は、自宅でトレーニングをしたり個人練習に励んだりすることでストレスを発散してほしいと思います。それと



もう一つ。逆転の発想で「部活動ができないぶん時間が取れる。16日(水)～18日(金)に実施される学年末テストに備えよう」と考えて学習に励めば、必ず良い結果につながるはず。ぜひこの時間を有効に使って、令和3年度の「有終の美」を飾って欲しいと思います。まん延防止等重点措置が2月27日まで延期されれば、そこまでは部活動も中止となると。先が見えない状況ですが、昔から「止まない雨はない」と言われています。同様に「収まらないコロナはない」はず。今は我慢のときです。コロナが終息したとき、部活動等に精一杯時間を割けるよう、今は学習に力を注いだり、読書に勤しんだりしてほしいと思います。



## 2, 4, 6, 9, 11

この数字を見て、ピンとくる人は多いかと思いますが。私達が子どものころは、これを「に、し、む、く、さむらい」と言って覚えました。1年は365日、これを1月から12月に区切っていますが、2月は28日、4・6・9・11月は30日、他の月は31日ですね。つまり、上記の数字は、1ヶ月の日数が少ない月を示しています。ただ、ここで「なぜ、2月だけ28日(閏年は29日)なのか?」という疑問がわいてきます。そこで調べてみました。簡潔に説明すると、『2月だけ28日しかないのも、閏年に日数が変わるのも、どちらも古代ローマで使われていた暦において、現在の2月にあたる月が1年の終わりの月だったため』だそうです。太陽暦で1年は365日、つまり、1年の最終月だった2月は日数調整のため、28日となったということです。詳しくは、暦の歴史(ロムルス暦→ヌマ暦→ユリウス暦)で知ることができます。ぜひ、調べてみてください。

いずれにしても今月は28日まで。いつも以上に日数が少なく、あっという間に3月を迎えます。現学年で過ごすのも50日余。登校するのは30日程となりました。いよいよカウントダウンです。3年生は新生活に向け、1・2年生は進級に向け、しっかり準備を行って欲しいと思います。

## 余談



今日は8日ということで、8を用いた言葉を紹介。『腹八分、八方美人、嘘八百、8の字ダンス、一か八か、七転び八起き』等々、結構おもしろい。これらの意味、わかりますよね!